



最新 オーストラリア マーケット動向

2024/6/6 発行 隔週

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

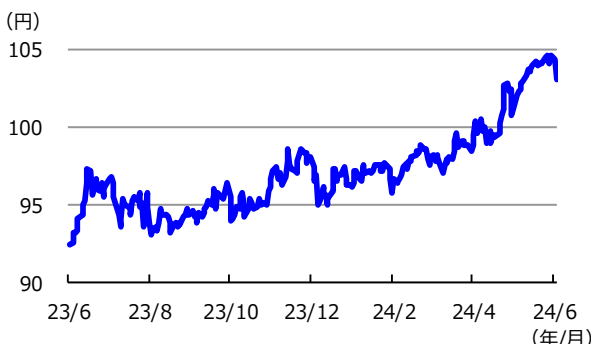
為替

ここ2週間の豪ドルの対円レートは、下落しました。

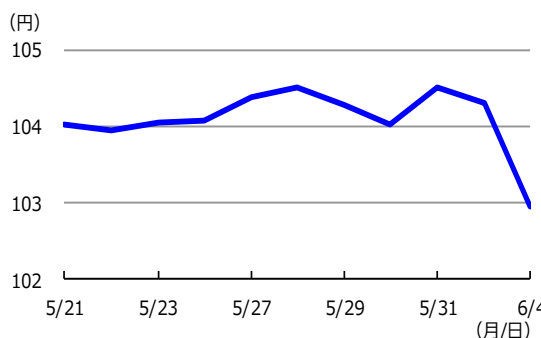
5月29日に豪州の4月の消費者物価指数（CPI）の発表を控え、期間の初めは値動きの小さい展開となりました。その後、同指標が発表され、インフレ率は市場予想を上回る伸びを示したものの、直後に米国のインフレ指標の発表を控えていたことなどから、豪ドルの対円レートは小幅に下落しました。6月4日に発表された米国の4月の求人件数が約3年ぶりの低水準となると米国の早期利下げ観測が強まり、米ドル安・円高となったことに連れて、豪ドルの対円レートは下落しました。

単位（円）	2024/6/4	2週間前	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前
円／豪ドル	102.95	104.03	101.06	98.11	97.32	92.36

豪ドルの対円推移（過去1年）



豪ドルの対円推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2023年6月2日～2024年6月4日、右グラフは2024年5月21日～2024年6月4日。日時はニューヨーク時間。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

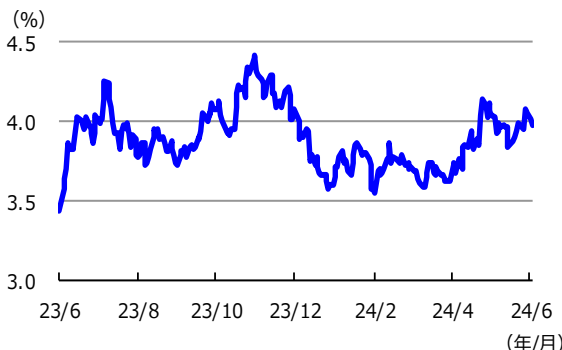
金利

ここ2週間の豪州3年国債利回りは、小幅に上昇しました。

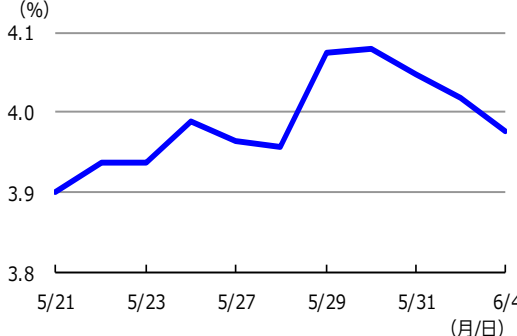
期間前半は豪州の4月のCPIの発表を控え、豪州3年国債利回りは小幅に上昇（債券価格は下落）しました。5月29日に同指標が発表され、インフレ率は市場予想を上回る伸びを示し、豪州の利上げ観測が強まったため、豪州3年国債利回りはさらに上昇しました。その後は、5月31日の米国のPCE価格指数や米国の4月の求人数減少の発表などを背景に米国の早期利下げ観測が強まったため、米回国債利回りが低下したことに連れて、豪州3年国債利回りは低下しました。期間を通じてみると、同利回りは小幅に上昇しました。

単位（％）	2024/6/4	2週間前	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前
豪3年国債利回り	3.98	3.90	4.05	3.68	4.03	3.43

3年国債利回りの推移（過去1年）



3年国債利回りの推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2023年6月2日～2024年6月4日、右グラフは2024年5月21日～2024年6月4日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。